

「国際開発協力におけるキャパシティ・ディベロップメントと制度変化」
に関するセミナー

本セミナーは、キャパシティ・ディベロップメントをめぐる国際的動向を踏まえ、本年10月1日の新JICAの誕生を見据え、キャパシティ・ディベロップメント・アプローチを「キャパシティ・ディベロップメントと制度変化」へと展開することにより、新たな枠組み＝「新援助パラダイム」の開発を試みることによって、日本の国際開発協力の新たな飛躍となるための知的スプリングボードを提供することを目的としている。

本セミナーは、今後、日本が途上国の持続可能な発展を支援する効果的援助を理論的にも実践的にもリードできるようになるためには、無償・技術協力・円借款という従来の援助方式に留まることなく、「キャパシティ・ディベロップメントと制度変化」アプローチに基づく新たな協力枠組み＝「新援助パラダイム」の開発により、従来、主として技術協力分野を中心に組み込まれてきたキャパシティ・ディベロップメント・アプローチを国際開発協力分野全体へと拡充することが必要ではないかとの仮説に立脚するものである。

従来のキャパシティ・ディベロップメントをめぐる議論は、能力アセスメント方法の研究や実践に基づくケース・スタディとして展開されてきたが、必ずしも十分にキャパシティ・ディベロップメントの理論的・実践的具体化は進まなかった。これは、キャパシティ・ディベロップメント・アプローチを進める際に不可欠な要素である制度変化に関する研究蓄積が不十分であったことにも起因すると考えられ、キャパシティ・ディベロップメント・アプローチを「キャパシティ・ディベロップメントと制度変化」アプローチへと展開することが必要であると考えられる。

本セミナーは、国際開発協力にかかわる研究者と実務家が、自由な立場で上記のテーマを専門的に議論し、国際開発協力の知的・実践的イノベーションの創出を目指すものである。

日時：2008年7月17日（木）10：00～17：15（受付開始 9:30, 17:30-19:00：Reception）
7月18日（金）10：00～17：00（受付開始 9:30）

会場：国際協力機構（JICA）・国際協力総合研修所・国際会議場（2F）
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5
<http://www.jica.go.jp/kokusouken/office/map.html>

主催：早稲田大学（グローバル COE-GIARI、国際開発協力研究所）
国際協力機構(JICA)
国際協力銀行(JBIC)
日本貿易振興機構アジア経済研究所（IDE-JETRO）

参加者：専門家40名、一般の方はオブザーバーとして60名の聴講を受け付けます。

参加費：無料

オブザーバー参加申し込み：事前申込制（定員60名）
参加ご希望の方は、以下のURLをクリックし、「講演会・シンポジウム」
ページで詳細をご確認のうえ、お申し込みください。

使用言語：日本語/英語（同時通訳）

7月17日（木）

9:30 ◆開場：受付開始

MC：木全洋一郎（JICA）

10:00-10:15 ◆挨拶：早稲田大学アジア太平洋研究科・研究科長・天児 慧
国際協力機構・開発研究所準備室長・加藤 宏
国際協力銀行・開発金融研究所長・荒川博人
日本貿易振興機構アジア経済研究所・研究支援部長・佐藤 寛

10:15-10:45 ◆招待講演：速水佑次郎（国際開発高等教育機構）
“School Education in the Catch-up of Developing Economies
with Advanced Economies: a Perspective from East Asia”

10:45-10:55 Discussion

10:55-13:00 ◆セッション1：国際開発協力におけるキャパシティ・ディベロップメン
と制度変化：研究と実践の過去・現在・未来
モデレーター：丹呉圭一（埼玉大学/早稲田大学）

10:55-11:15 基調報告 1.1：松岡俊二（早稲田大学）
“Capacity Development and Institutional Change in International Development
and Aid”

11:15-11:30 Coffee Break

11:30-11:50 基調報告 1.2：加藤 宏（JICA）
“Capacity Development and Japanese Technical Cooperation”

11:50-12:10 基調報告 1.3：Heather Baser（コンサルタント・元ECDPM）
“Capacity Development and Institutional Change: from Predictability to
Unpredictability”

12:10-12:30 コメンテーター：柳原 透（拓殖大学）

12:30-12:45 コメンテーター：佐藤 寛（アジア経済研究所）

12:45-13:00 Discussion

13:00-14:00 Lunch

14:00-17:30 ◆セッション2：開発過程におけるキャパシティ・ディベロップメン
と制度変化
モデレーター：庄司 仁（JBIC）

- 14:00-14:30 報告 2.1 : 斎藤文彦 (龍谷大学)
 “Going beyond the Buzzwords of Decentralization and Local Governance Reform”
 コメンテーター : 桑島京子 (JICA)
- 14:30-15:00 報告 2.2 : 又地 淳 (JICA)
 “Capacity Development in the Education Sector and Institutions”
 コメンテーター : 黒田一雄 (早稲田大学)
- 15:00-15:30 報告 2.3 : 栗田匡相 (早稲田大学)
 “How do the Institutions Effect on the Achievement of CD?”
 コメンテーター : Eduardo Araral (シンガポール大学)
- 15:30-15:45 Coffee Break
- 15:45-16:15 報告 2.4 : 不破信彦 (千葉大学)
 “Assisting the Philippine Government to Complete Agrarian Reform: a Case Study in the Support for Institutional Change through Capacity Development”
 コメンテーター : 木村 出 (JBIC)
- 16:15-16:45 報告 2.5 吉田栄一 (アジア経済研究所)
 “Capacity Building for Local Government’s Economic Development Planning- a Case of One Village One Products in Malawi”
 コメンテーター : 本田俊一郎 (JICA)
- 16:45-17:15 Discussion

17:30-19:00 Reception

7月18日 (金)

- 9:30 ◆開場 : 受付開始
- 10:00-12:15 ◆セッション3 : キャパシティ・ディベロップメントと制度変化の計測と評価
 モデレーター : 斎藤文彦 (龍谷大学)
- 10:00-10:30 報告 3.1 : 木全洋一郎 (JICA)
 “Capacity Assessment for Enhancing Development Effectiveness”
 コメンテーター : 朽木昭文 (日本大学)
- 10:30-11:00 報告 3.2 : 和田義郎 (政策研究大学院大学)
 “Can Foreign Aid Help to Institutionalize Institutional Reform?”
 コメンテーター : Heather Baser (コンサルタント・元 ECDPM)
- 11:00-11:15 Coffee Break
- 11:15-11:45 報告 3.3 : 田中勝也 (滋賀大学)
 “Sustainability and Environmental Management Capacity in Asian Countries:

Efficiency-based Indicator Development”

コメンテーター：和田義郎（政策研究大学院大学）

11:45-12:15 Discussion

12:15-13:15 Lunch

13:15-17:00 ◆セッション4：開発援助におけるキャパシティ・ディベロップメントと制度変化

モデレーター：松岡俊二（早稲田大学）

13:15-13:45 報告 4.1：澤田康幸（東京大学）

“On the Role of Technical Cooperation in International Technology Transfers”

コメンテーター：田中勝也（滋賀大学）

13:45-14:15 報告 4.2：三輪徳子（茨城大学）

“Capacity Development: From Concept to Operation: Lessons Learned from a Global Study on Effective Technical Cooperation for Capacity Development”

コメンテーター：斎藤文彦（龍谷大学）

14:15-14:45 報告 4.3：田中耕太郎（JBIC）

“Capacity Development and Institutional Change in Indian Water sector”

コメンテーター：朽木昭文（日本大学）

14:45-15:00 Coffee Break

15:00-15:30 報告 4.4：高瀬浩一（早稲田大学）

“Structural ODA and CD Expenditures from Japan”

コメンテーター：木全洋一郎（JICA）

15:30-16:00 報告 4.5：木村 出（JBIC）

“Policy-level Improvement and Institutionalization of Field-level Trials: Achievement of Third Elementary Education Project (TEEP) in the Philippines”

コメンテーター：又地 淳（JICA）

16:00-16:30 報告 4.6：Eduardo Araral（シンガポール大学）

“Time to Rethink Technical aid: The 80:20 Principle of Building Governance Capacity”

コメンテーター：花里信彦（名古屋大学）

16:30-17:00 Discussion
